

週刊大貫のり夫

市政ファイル No.458

日本共産党横浜市議員大貫のり夫議会報告

発行日：2014年10月29日(水)

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6



観光旅行の色合い強い海外視察

4年間で、自・民・みんな・結ぶ会ら43人

横浜市議会では、観光旅行の色合いの強い海外視察が横行しています。2011年から今年までの4年間で43人の市会議員が参加しています。会派別の内訳は、自民23人、民主15

人中14人、みんな5人(現所属・横浜の未来を結ぶ会4人、みんな1人)、無所属クラブ1人。日本共産党は不参加です。

横浜市議会の海外視察費は、1期

4年間で1人120万円。税金を使った「成果」をどう市民に説明するのでしょうか。

日本共産党は、特別枠の「海外視察費」をなくし、必要な海外視察ならば1人月額55万円の政務活動費を使って行ふべきだと主張しています。

(2面に続く)



自民党議員が昨年行ったイタリアの都市・アマルフィ。アマルフィ海岸は世界文化遺産に登録されています。

無料法律相談

11月6日

予約制 090-5311-1879
大貫まで

イタリアの世界遺産が横浜市政とどういう関係？

(1面より続く)

武家の古都・鎌倉の世界遺産登録運動に横浜市域の切通し等が含まれているとして、イタリアでの歴史的建造物保存対策を調査するとして自民党5名の実質8日間の海外視察、これはひどいものです(右表参照)。5日間かけてナポリからシチリアの世界遺産を次々見学、残り3日間は凱旋門、バチカン美術館、トレビの泉などローマ市内の観光スポットめぐりがほとんどです。これらの観光名所は、横浜市政とどういう関係があるのでしょうか。結果として世界遺産の指定はありませんでした。

その他の視察も似たようなものです。

海外視察すべてを否定するわけにはいきません。横浜市政や議会での論戦上必要な情報を必要とする場合には、むしろ、政務活動費を使い積極的に視察をすべきです。しかし、議員個人の見識や興味を満たすことなど、私的な目的で公費を使うことは許されません。

そのためには、これまでのように旅行会社のパンフをコピーしたような報告書で済ませるのではなく、本会議場で視察の報告をする仕組みが必要です。そうしなければ、たとえ政務活動費で費用を賄っても、結果的には海外視察は無駄なものになります。



議員の海外視察費の一覧(2011～2014年度)

期間	2011年 11月5日 ～19日	2011年 11月5日 ～12日	2011年 11月5日 ～15日	2012年 4月8日 ～16日	2013年 4月3日 ～12日	2013年 4月30日 ～5月6日	2013年 11月6日 ～14日	2013年 11月16日 ～24日	2014年 8月23日 ～9月1日
訪問国	ドイツ ガーナ 南アフリカ ブラジル アメリカ	ドイツ ガーナ 南アフリカ ブラジル アメリカ	ドイツ スイス フランス シンガポール	ウクライナ ドイツ	イタリア	オランダ デンマーク	スペイン ドイツ	アラブ首長 国連邦 中国(香港、マカオ)	ハンガリー セルビア フランス
会派	自民 みんな*	民主	自民	民主	自民	みんな (現・未来を 結ぶ会)	自民	民主	無所属 クラブ
派遣議員	斉藤達也 坂井 太 古川直季 横山正人 大桑正貴*	石渡由紀夫 川口珠江 小粥康弘 中山大輔 谷田部孝一	黒川 勝 酒井 誠 渋谷 健 関 勝則 山下正人 渡邊忠則	五十嵐節馬 大山しろうじ 菅野 義矩 今野典人 花上喜代志	梶村充 川口正寿 清水富雄 田野井一雄 山田一海	伊藤大貴 木下義裕 篠原豪 藤崎浩太郎	上野盛郎 草間剛 小松範昭 佐藤茂 瀬之間康浩 畑野鎮雄 藤代哲夫 山本尚志	川辺芳男 坂本勝司 麓理恵 森敏明	太田正孝
旅費(円)	5,967,101	5,995,150	6,962,246	5,925,015	5,996,920	2,342,092	9,594,920	3,814,093	1,187,135

自民党のイタリア海外視察

日 程 2013年4月3日～12日

参加議員 田野井 一雄、川口 正寿、山田 一海、清水 富雄、梶村 充

月日	都市名	主な視察内容	
第1日目	成田 ローマ ナポリ	移動	
第2日目	ナポリ アマルフィ ソレント サレルノ	リモンチェッロ協同組合「SOLAGRI」(視察) (地域特産物を活かした観光振興等レクチャーと視察)	南 イ タ リ ア
第3日目	サレルノ カッパチョ・スカロ マテーラ アルベロベッロ	カッパチョ・スカロで酪農家視察(地域特産物を活かした観光振興等レクチャーと視察) アルベロベッロ市役所訪問(世界遺産の旧市街をレクチャーと視察)	
第4日目	アルベロベッロ ヴィラサンジヨバンナ メッシーナ タオルミナ	移動	
第5日目	タオルミナ アグリジェント パレルモ	アグリジェントで世界遺産に登録されている神殿の谷を専門係員のレクチャーを受けながら視察	
第6日目	パレルモ カステルヴォーノ パレルモ	パレルモ市役所(地方議会)訪問(旧市街の保存・再生計画等のレクチャー) カステルヴォーノでワイン農場視察(地域特産物を活かした観光振興等レクチャーと視察)	シ チ リ ア
第7日目	パレルモ ローマ	ローマで視察(イタリア・ノストラ)、イタリアにある自然保護団体、歴史的遺産の保護を手がけている市民団体と意見交換	ロ ー マ
第8日目	ローマ	ローマ市内視察 ローマ老人福祉施設視察(ローマの福祉視察の現況等についてレクチャー) 大使館訪問(駐在大使にイタリアの世界遺産維持、保存の管理、経済状況、地方政治等レクチャー)	
第9日目	ローマ	※ローマ市役所訪問(高齢福祉施設についてのレクチャー)	
第10日目	成田	移動	

集団的自衛権NO！10・26かながわ大集会 4000人超 戦争ノーの1点で共同

「集団的自衛権にNO！かながわ大集会」が26日、JR関内駅前にある横浜公園で開かれ、4000人超す参加者で熱気に包まれました。

同集会は、神奈川労働弁護団と自由法曹団、社会文化法律センター、青年法律家協会弁学合同部会の各神奈川支部の4団体が主催し、横浜弁護士会が後援しました。日本共産党が参加する県憲法共同センターと社民党が参加する神奈川平和運動センターが共同しました。

集会では、カトリック横浜教区の司祭さんや日本共産党の小池晃参院議員、民主党の那谷屋正義参院議員らのあいさつ、社民党の福島みずほ前党首のメッセージが紹介されました。

東京や大阪では、すでに弁護士会を先頭に「集団的自衛権にNO！」



「集団的自衛権ノー」と声を上げる集会参加者＝26日、横浜公園

の集会が共同で参加されています。神奈川県でも、法曹会や労働組合の努力もあり、今回はじめて政党も公式に参加する共同の集会が開かれました。

この輪をどんどん広げ、7月1日の集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回させましょう。私・大貫も全力で頑張ります。



ミジンコの独り言 今年の富士山の初冠雪は10月16日で、昨年より3日早いという。雪がすっかり消えた黒い富士山より、白い冠をかぶった方が見栄えがいい。かと言って、裾まで白い富士山も味気ない。月見草もいいが、富士山には白い帽子が似合う。(M)

消費税黙っていたら10% ストップ大増税！